



コミスク通信 in 椿東小

あねえなこと こねえなこと

平成31年2月

すべては子どもたちのために!

今年の冬は暖冬なのか、大寒も過ぎたというのに本格的な積雪を見ることができません。早々と梅は咲き、桜のつぼみも丸くなってきました。過ごしやすくてもよいのかもしれませんが、このままでは、農地の水が心配です。暑すぎても寒すぎても自然との闘いはさけられません。

さて、コミュニティ・スクールとして取り組んできた椿東小学校の一年も締めくくりの時期となりました。1月25日(金)には学校運営協議会を開催し、児童・保護者を対象に行った学校評価書をもとに、主に下記のとおり報告しました。これに対して、委員の皆様から評価をしていただくことになります。

「確かな学力の育成」…2分前着席、1分間黙想で落ち着いた雰囲気です。授業をスタートしている。道徳の授業研究で、様々な友達の意見を聞くことにより自分の考えや価値観を深めることができるようになった。少人数指導などで力をつけることができた。入学前に鉛筆の持ち方の悪い癖がついてしまっていること、宿題忘れが多いことを課題として指導している。

「明るい生活の実現」…個に応じた支援体制をつくり実践できた。「なかよし班活動」で異年齢集団の活動を充実させることができた。「生徒指導情報交換会」の開催により教育相談やいじめ防止、早期対応の効果を受けている。6年生の熟議によりあいさつの意識が高まった。

「健やかな体づくりの推進」…体幹トレーニングの継続、持久走・なわとび運動が体力向上につながった。就寝時刻が遅いことや、野菜の摂取が少なく苦手な子が多いこと、メディアとの適切な関わりも課題である。

「美しい環境の実現」…なかよし班掃除での6年生の指導により「無言清掃」が学級掃除でも広まっている。栽培活動への主体的な活動は課題である。上学年の意識を高め、よい伝統として引き継ぎたい。

「地域を活かした教育の推進」…小中共通の「あこがれや将来の夢に向けた教育」で、「志シート」を効果的に中学校へ引き継ぐ取組を開始した。各プロジェクトの課題と協議の決議について、5W1Hを意識した活動にしていきたい。

「業務改善」…「チーム学校」として組織で動くことができるよう、他の分掌部との連携を図った。会議の目的と終了時刻を明確にして会議を効果的に行った。学習指導要領の改訂を機に「役割を終えた行事を削減する」という視点で来年度の計画を立案。

＝指導助言から＝

- ・やったことの報告が必要。今年度の取組を総括し子どもたちに返るようにしてほしい。
- ・熟議が実現してよかった。保護者や教職員と子どものギャップがあることについて、今後も続けていくとよい。当事者が入ることで解決することもある。
- ・学校評価書には、委員の感想や思いが聞けるものがあるとよい。保護者の自由な意見も見せてほしい。

2月の「学校へ行こう！」

毎月1・15日心を育むあいさつ運動

毎週月曜日 花生け活動

4・5・6日 七輪体験(3年生)

7日(木) 10:45～おかしあそび(1年生)

14日(木) 14:10～参観日(上学年),

13:55～1/2成人式(4年生)

21日(木) 19:00～7DJ外部会

28日(木) 19:00～学校運営協議会

3月1日(金) 9:40～6年生を送る会



椿東小校区を盛りあげよう！

徳 笑顔育む大作戦 *あいさつで つながる絆地域の輪

「明るい生活の実現部」では、プロジェクトの取組として懸案であった「子どもを交えた熟議」の場を、1月22日（火）持つことができました。「椿東小校区を盛りあげよう！」をめあてとして、6年生がグループに分かれて“学校・家庭・地域がつながる絆”をテーマに話し合い、椿東小のよいところや、課題、地域の方と一緒に活動したいことなどがたくさん出されました。6年生は、これまでも総合的な学習の時間で「わたしたちにできること」として校内の清掃活動に取り組んでおり、その延長で地域に目を向ける機会となりました。

明るく笑顔であいさつを交わしたい！

子どもたちからは反省点や改善方法などたくさん出されました。

△声が小さい△下を向いてしている△すすんでしていない△元気よくできていない△先生がいるときだけしている△登校中しゃべっているのであいさつできていない△はずかしがってしない人がある
○大きな声であいさつしている○チャレンジ目標にしている○高学年の人がお手本的なあいさつをしている○笑顔であいさつして

いる子がいる
など。



ゴミのないきれいな 椿東小校区に！

△ゴミのポイ捨てが多い△ゴミ落ちていても拾わない△だまって15分間掃除ができないなど、子どもたち自身が問題だと感じていることもあれば、△観光客の落としたゴミがある△タバコの吸い殻が落ちているなど、大人のマナーを指摘した意見もありました。

子どもたちからは、まごころ掃除の徹底
ゴミ拾い時間の設定や
ポスター掲示などの
提案がありました。



絆



また、「あいさつしても返してくれない大人がいる」という声も聞かれました。とかく、「近頃の子どもはあいさつしない」といわれがちですが、子どもたちからの鋭い指摘に、大人の姿勢を問われる場面でもありました。

*まずは家族や友達に
あいさつして慣れる
*朝ご飯を食べて元気を
出して、大きな声を出す
*6年生がお手本となって班の人に呼びかける

♪ など、積極的にあいさつに取り組む
♪ 意気込みが感じられました。

明るい笑顔であいさつが飛び交う
椿東小校区へ！子どもも大人も。

地域の方と交流する機会を 増やしたい！

子どもたちからは、*友達を誘って地域の行事に参加する*校外にお世話していない花壇がある*イベントに地域の方を招待する*裏山を地域の方との交流の場にする

*フェスタで自分たちが楽しむだけでなく地域の方も楽しめるものになりたいなど、地域の方への思いも感じられました。

